

監視・観測（火山活動の把握）

- ・火山観測網、火山監視情報システムの運用等（気象庁）
- ・大学等の観測点の保守・維持等への協力を実施[霧島山、口永良部島等]（気象庁）
- ・監視カメラ等の火山監視・観測用機器の整備・更新[草津白根山、霧島山（新燃岳）、伊豆大島等]（気象庁）
- ・GNSS観測、衛星SAR干渉解析[浅間山、西之島、口永良部島]（国土地理院）
- ・航空機による海域火山調査[南方諸島（西之島・福徳岡ノ場等）、南西諸島（薩摩硫黄島・口永良部島等）（海上保安庁）
- ・電源及び通信ルートの多重化[蔵王山 他]（国土交通省）
- ※上記の他、研究目的で実施される観測
- ・噴火後に降灰状況の調査等を実施[浅間山・口永良部島・西之島]（防災科学技術研究所）

住民・自治体への情報提供（監視・観測結果の提供）

- ・火山防災ポータルサイトの運用（内閣府(防災)）
- ・噴火警戒レベル判定基準の改定、精査・公表[栗駒山、弥陀ヶ原、八甲田山、新島、神津島、安達太良山、磐梯山、有珠山、焼岳]（気象庁）
- ・火山噴火応急対策支援サイトによる情報提供（気象庁）
- ・長期間噴火がなく常時監視していない火口からの噴火に対して、降灰予報を迅速に提供するためのシステム機能の強化（気象庁）
- ・火山噴火リアルタイムハザードマップシステムの運用開始[岩手山、吾妻山、焼岳、乗鞍岳、雲仙岳]（国土交通省）

火山や地域の特性に応じた防災対応の推進

- 基本的な対策の検討
- ・大規模噴火時の広域降灰対策の検討（内閣府(防災)）
- 自治体支援
- ・集客施設等における避難確保計画の作成支援[洞爺湖町、滝沢市、一関市、富士吉田市、島原市、屋久島町]、事例集等の作成（内閣府(防災)）
- ・火山防災エキスパートの派遣[大分県]（内閣府(防災)）
- ・火山防災協議会等の連絡・連携会議の開催（内閣府(防災)・消防庁・文部科学省・国土交通省・気象庁）
- ・火山防災対応の流れを協議会構成機関の間で整理・共有（気象庁）
- ・火山防災協議会で訓練と研修を実施[那須岳]（防災科学技術研究所）
- ・退避壕・退避舎等の整備への補助[王滝村、立山町（民間）、下呂市（民間）]（消防庁）
- ・市町村避難対策支援[富士山]（消防庁）
- ※上記の他、火山地域において土石流等を防止するための対策を推進
- ・火山噴火緊急減災対策砂防計画の策定（国土交通省）
- ・緊急対策用資材の製作・配備、砂防堰堤等の整備（国土交通省）

防災教育の推進

- ・火山防災協議会や地方公共団体等と連携した防災教育、周知啓発等の推進[新潟焼山、阿蘇山等]（気象庁）
- ・一般向けに海域火山活動を普及啓発するため、火山活動の写真や動画を撮影し公開（海上保安庁）
- ・学校安全総合支援事業、学校安全教室推進事業（文部科学省）
- ・消防庁の広報誌「消防の動き」にて、「火山災害に対する備え」を一般向けに広報（消防庁）
- ・小中学生や地域住民等に対して、火山地域の土砂災害に関する出前講座を実施（国土交通省）
- ・一般公開において土石流の理解促進のため普及啓発活動を実施（土木研究所）

基礎データの整備

- ・火山基本図[秋田駒ヶ岳、岩手山、日光白根山]、火山土地条件図[箱根山]、高精度火山標高データ[雌阿寒岳、十勝岳、御嶽山、白山]の整備（国土地理院）
- ・海域火山基礎情報の整備（海上保安庁）
- ・次世代火山研究推進事業（文部科学省）：火山観測データの一元化（課題A、防災科学技術研究所）
- ・火山地質図・データベースの整備[日光白根山・伊豆東部火山群・御嶽山・雌阿寒岳・秋田焼山・伊豆大島(第2版)・箱根山、20万分の1日本火山図の公表]（産業技術総合研究所）

研究・技術開発の推進

- 研究プロジェクト
- ・第2期戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 火山降灰等シミュレーション広域被害予測技術開発（内閣府(科技)）
- ・次世代火山研究推進事業（文部科学省）
 - 先端的な火山観測技術の開発（課題B、東京大学）
 - 火山観測に必要な新たな観測技術の開発（課題B2、京都大学）
 - 火山噴火の予測技術の開発（課題C、北海道大学）
 - 火山災害対策技術の開発（課題D、防災科学技術研究所）
- 研究の実施
- 噴火予測・前兆現象の評価
- ・火山活動の監視・予測に関する研究（地殻変動観測等による火山活動評価、化学的手法等による火山活動監視）（気象庁）
- ・地殻変動解析システムの開発（国土地理院）
- ・火山観測データによるメカニズム解明と状態遷移図作成（防災科学技術研究所）
- ・巨大噴火準備過程の研究（産業技術総合研究所）

噴火後の推移の評価

- ・物質科学的手法による火山噴火推移の研究（産業技術総合研究所）

降灰対策

- ・火山活動の監視・予測に関する研究（火山噴出物の監視技術とデータ同化に基づく輸送予測）（気象庁）
- ・火山降灰による消防車両及び危険物施設（石油タンク）への影響評価（消防庁）
- ・降灰マーカー及び降灰ゲージを用いた火山灰堆積厚把握手法の現地試験[阿蘇山、霧島山]（国土交通省）
- ・降灰後の土石流の氾濫計算の精度向上（土木研究所）

上記以外の研究

- ・新しい航空機SAR（Pi-SAR X3）の試験観測および高次解析に関する研究（情報通信研究機構）

火山研究者の育成

- ・火山研究人材育成コンソーシアム構築事業（文部科学省）（東北大学）